

「戦後の原点、忘れたか 元早大総長、メディアに深い憂慮」

<http://www.asahi.com/articles/ASJ6B5QGQJ6BUTIL025.html>

(聞き手・藤生明 2016年6月11日03時09分)に対する**私の意見**

平成28年6月16日

西郷正雄

掲記コラムの西原元早大総長のご発言は、今のメディアに訴えたいこととしては、ご賛同致します。ただ、非常に気になることがございます。

それは、公式発表に偏りがあるなら政府に真実を伝えさせ、自らも真実を伝えるよう努力するというあるべき姿のジャーナリストもいるとは思いますが、むしろ次の2つの考えに基づく記事を報道するジャーナリストが多くなっていることだと思えます。

一つは、自分たちの報道機関が繁盛しなければなりませんので、ビジネスライクに走った考えの記事です。

もう一つは、自分の主義主張に走りすぎて、誤った情報や不確かな情報を自分の都合に合わせて、それが如何にも正しい情報、あるいは一般国民の発言であるかのように拡大解釈した考えによる記事です。さらに、悪いことには、その内容に信頼の重みを付けるために、自分の考えに賛同が得られる学識者を呼び込んで、さも尤もなことであると尾ひれを付けるジャーナリストがいるということです。

上記について、一般大衆メディアのジャーナリストが行う場合には、そんなものとして捉えることもやぶさかではありませんが、信頼ある大手メディア(朝日、毎日、読売、日経、NHKなど)の場合には、読者は報道されている記事は正しいものとして受け止めてしまいます。そして、その報道の中で学識者も賛同されているとの意見が盛り込まれていけば、ますます国民は信じることとなり、容易に大手メディアの主義主張に洗脳されることになるかと思えます。

従い、大手メディアの報道記事においては、誤った情報や不確かな情報によって、報道担当者の主義を主張することは、決して有ってはならないと考えます。

報道内容には、確固として正しい情報であること、また、不確かな情報に対しては、様々な情報源より精査して、確かな正しい情報がどれであることを確認してから、報道するように心がける必要があります。

報道には、スクープのように他のメディアに後れを取らずに、迅速に流すことも必要でしょう。しかし、論説で述べるような大きな問題については、通常、正の側面と負の側面を有する問題が多く、そのために二つの意見に分かれことが、屢々あります。従い、簡単に結論を導き出して報道することは、好ましくありません。そのような場合には、それらの両面を過不足なく引き出し公平に報道して、読者が正しく判断できる状況を作り込むのが、メディアの使命と考えます。

ところで、この度の西原元早大総長のご発言の中に、NHK会長の原発発言へのクレーム<sup>(1)</sup>がございます。確かに、この発言だけを見れば、会長の立場からの発言としては、問題を醸し出しても仕方がないかもしれません。

ただ、この発言に至らしめた背景があります。それについては、西原元早大総長は、全く言及されておられません。

私の推定するところには、NHKの報道の中に、会長がそのように言わなければならなくなった問題があったと思っています。

それは、原発・放射能に対してのそれまでの担当者の報道内容<sup>(2)</sup>です。あまりにも原発・放射能に対して不安を煽る偏った報道が繰り返されており、そのために、原子力に携わっている関係者より、NHK宛に抗議文が何度となく発信されています。その発信理由は、専門家から見て報道に誤った内容があるからです。しかし、NHKの弁明は、彼らが支援を受けた専門家の意見であるとして、責任転嫁しております。

このようなことが頻繁に発生したことから、おそらく会長は、見るに見かねて発言したものと思います。

西原様は、「専門家の意見も参考にしながら報道が是正する必要がある。ところが、最近、その力が弱くなってきている。私には、この傾向が危険と感じられる」と言われることは、まさに正しいものと思います。しかし、その時の専門家が公平・中立な

方たちであれば問題はありますが、概して、報道担当者の意見に合った専門家を集めて、さも公平・中立な専門家の意見だと報道することが多くあります。

確かに、健全な国家には政府に邪魔だと思われる新聞・テレビが絶対必要です。政府も寛容でなければなりません。しかし、信頼されている大手メディアのジャーナリストが、自分の主義主張を通そうとするあまり、偏った報道や誤った報道をするのには、しっかりと監視することも必要ではないかと思います。

なお、「報道は、弱者救出、政府が間違った方向に国民を向かわせるのを防ぐという観点では、『公平』からずれることも有り得て良い」との趣旨の西原様のご意見に対しては、前記に重複していますが、次のような感想を持ちました。

『公平』から少しはずれても良いでしょうが、誤った説明などで、国民に政府への不安を与えることは、慎むべきと考えます。

原子力での NHK 会長の発言には、まずかったところもありますが、報道が、誤った情報をさも正しいことであるかのような表現で、しかも一部の偏った学識者の見解のみで、発言内容に重みを付ける方法は、決して行うべきではない。

特に、原子力に関しては、正の側面と負の側面を持ち合わせているので、慎重な取り組みが必要であると考えます。

#### (1) NHK会長の原発発言へのクレーム

特にゾツとしたのは、NHK会長の発言でした。原発報道について、会長は「当局の発表の公式見解を伝えるべきだ。いろいろある専門家の見解を伝えても、いたずらに不安をかき立てる」と内部会議で指示したといえます。

その後、会長は国会で質問され、「決して大本営発表みたいなことではない」と説明しました。確かに現代で戦前のような言論統制はできません。ただ、最近の報道全体との関係でとらえると、会長の発言はとても象徴的に映るのです。

(2) 原発・放射能に対してのそれまでの担当者の報道内容

① NHK 追跡！真相ファイル「低線量被ばく 揺れる国際基準」(2011年12月28日夜に放送)

[http://www.dailymotion.com/video/xncvsv\\_%E8%BF%BD%E8%B7%A1-%E7%9C%9F%E7%9B%B8%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB-%E4%BD%8E%E7%B7%9A%E9%87%8F%E8%A2%AB%E3%81%B0%E3%81%8F-%E6%8F%BA%E3%82%89%E3%81%90%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E5%9F%BA%E6%BA%96\\_news](http://www.dailymotion.com/video/xncvsv_%E8%BF%BD%E8%B7%A1-%E7%9C%9F%E7%9B%B8%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB-%E4%BD%8E%E7%B7%9A%E9%87%8F%E8%A2%AB%E3%81%B0%E3%81%8F-%E6%8F%BA%E3%82%89%E3%81%90%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E5%9F%BA%E6%BA%96_news)

上記について日本原子力学会シニアネットワーク連絡会が NHK 担当者に行った意見交換会を下記より参照できます。

「NHKとの第2回意見交換会概要」 2012年3月5日

[http://www.engy-sqr.com/media\\_open/others/kougibun4-nhk120317.pdf#search='12+%E6%9C%8828+%E6%97%A5%E6%94%BE%E6%98%A0%E7%95%AA%E7%B5%84%E3%80%8C%E4%BD%8E%E7%B7%9A%E9%87%8F%E8%A2%AB%E3%81%B0%E3%81%8F+%E6%8F%BA%E3%82%89%E3%81%90%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E5%9F%BA%E6%BA%96%E3%80%8D%E3%81%AE%E5%95%8F%E9%A1%8C%E7%82%B9'](http://www.engy-sqr.com/media_open/others/kougibun4-nhk120317.pdf#search='12+%E6%9C%8828+%E6%97%A5%E6%94%BE%E6%98%A0%E7%95%AA%E7%B5%84%E3%80%8C%E4%BD%8E%E7%B7%9A%E9%87%8F%E8%A2%AB%E3%81%B0%E3%81%8F+%E6%8F%BA%E3%82%89%E3%81%90%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E5%9F%BA%E6%BA%96%E3%80%8D%E3%81%AE%E5%95%8F%E9%A1%8C%E7%82%B9')

② NHK スペシャル「メルトダウン File.5 知られざる大量放出」(2014年12月21日夜に放送)

[http://www.dailymotion.com/video/x2d2rh8\\_nhk%E3%82%B9%E3%83%9A%E3%82%B7%E3%83%A3%E3%83%AB-%E3%83%A1%E3%83%AB%E3%83%88%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3file-5-%E7%9F%A5%E3%82%89%E3%82%8C%E3%81%96%E3%82%8B%E5%A4%A7%E9%87%8F%E6%94%BE%E5%87%BA-20141221\\_news](http://www.dailymotion.com/video/x2d2rh8_nhk%E3%82%B9%E3%83%9A%E3%82%B7%E3%83%A3%E3%83%AB-%E3%83%A1%E3%83%AB%E3%83%88%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3file-5-%E7%9F%A5%E3%82%89%E3%82%8C%E3%81%96%E3%82%8B%E5%A4%A7%E9%87%8F%E6%94%BE%E5%87%BA-20141221_news)

上記について日本原子力学会シニアネットワーク連絡会他 2 団体が提出した審理願いを下記より参照できます。

NHKスペシャル「メルトダウン File.5 知られざる大量放出」(2014年12月21日放送)の審理願い 2015年2月1日

[http://www.aesj.or.jp/~snw/media\\_open/document/nhk\\_kougitoyoubou150203/BOPsinnginegai20150201.pdf](http://www.aesj.or.jp/~snw/media_open/document/nhk_kougitoyoubou150203/BOPsinnginegai20150201.pdf)